

# 令和元年度 事業報告書

## 特定非営利活動法人東京養育家庭の会

### 1 事業の成果

新体制に移行した年度では、会員皆様で考え行動できる活動を目指して出発しました。

平成30年度末、研修受託事業が赤字になる可能性が生じたことから、執行部が検討したところ、平成24年以降研修受託事業の余剰金を東京都(以後都という)に返還せず、東京養育家庭の会(以後本会という)の会計に移動していました。そこで、本会に調査委員会を設置し調査したところ、本会のコピーに関わる費用・封筒代等も受託事業の中から支払われていたことが判明しました。余剰金・コピーに関する費用・封筒代等の額を精査し、都に返還する方向で検討を重ね、2月22日に行われた臨時総会の中で承認され、2月25日都への返還が終了しました。再発防止策として

- ・事務局員を理事の中から2名選出、事務局体制を拡充しました。
- ・研修会議を設置し、月1回研修に対する協議を行ってきました。
- ・受託事業監査委員会を設置し、半期に1度以上監査を行うこととしました。

児童福祉法改定により特別区に児童相談所が設置できるようになったことで、各区では、児童相談所設置に向け検討が活発になりました。すでに昨年度より、特別区に対し東京都社会福祉協議会児童部会・乳児部会と共に要望書を提出しておりましたが、今年度は先行3区(世田谷区・江戸川区・荒川区)に加え、その他の区にも要望書を提出し、区在住の里親に結びました。

先行3区では、フォスタリング機関の選定が行われ、本会が要望していた児童養護施設・乳児院への委託が決定しました。

また、令和2年度から5年間で都が所管する児童相談所にフォスタリング機関を設置することが決まり、令和2年度は多摩児童相談所がモデルケースとなりました。

プロジェクトチームによって、都・都議会各政党への要望書を作成し請願しました。今年度の要望は、  
1)東京都児童福祉審議会専門部会の中で「東京都社会的養育推進計画」の数値目標を明確にすること。  
2)教育に関する要望、特に高校生に対する予算措置、通学定期代・部活経費等の支弁等を中心としました。長年の要望であった高校生の定期代が、令和元年度4月にさかのぼり支給されました。

会員の方から要望の内容が伝わってこないという声がありましたので、要望書案作成後、会員皆様の声を伺うという新たな方法を取りました。

また、東京都児童福祉審議会専門部会には本会の代表が参加したことで、「東京都社会的養育推進計画」では数値目標が具体的な数値として売標のように示され、児童相談所の機能強化についても言及されました。

|        | 平成30年度(実績)  | 令和11年度(10年後)  |
|--------|-------------|---------------|
| 委託数    | 570人, 14.3% | 1,967人, 37.4% |
| 里親等登録数 | 849家庭       | 2,622家庭       |

令和元年6月に開催された全国里親会会長会で、会費値上げについて提案されました。

本会では、各支部での検討の内容を支部総会にて聴取し、方向を決定する予定にしていたが、新型コロナウイルス感染拡大により、支部総会の開催が困難となったことで、聴取することができなくなっていることから、新たな提案として、結論を1年延期し令和2年度全国里親会への会費納入は従来額450,000円とします。

短期の高齢児委託・一時保護委託の増加の傾向が見られています。委託児の中には、発達に問題を抱える場合も多く、対応に苦慮する里親も増加しています。支部サロンでの養育力を上げるための活動が広がってきています。

里親専門相談員の配置も増え一層きめ細やかな支援がなされるようになってきています。一方、児童相談所との関係、特に子ども担当福祉司がチーム養育に加わっていないことから生ずる課題も見えています。

山キャンプへの里親支援専門相談員の協力参加も増えていて、委託児の日常生活が見られると好評です。

東京都社会福祉協議会の里親制度支援委員会には昨年に引き続きオブザーバーとして毎回参加し、当面の課題を共有し施設と里親の連帯がより深くなっています。

研修では更新時研修、養子縁組希望者が増加し登録前研修の受講者が前年度に比べ増えています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定日営利活動に係る事業

(事業の総費用【22,994】千円)

| 定款に記載された事業名     | 事業内容  | 日時                     | 場所                              | 従事者人数        | 受益対象者      | 人数   | 事業費(千円) |
|-----------------|---|------------------------|---------------------------------|--------------|------------|--|---------|
| 養育家庭に対する支援事業    | ①全体会交流会事業<br>・東京都と共催で養育家庭の交流を開催し、子供達同士の交流も進めた   | 10月27日                 | 葛西臨海水族園                         | 22名          | 養育家庭       | 大人 76名<br>子供 66名                                     | 50      |
|                 | ②里親交流事業<br>・前年度に続き、里子を社会へ巣立たせた里親の集いを計画したが中止。  | -                      | -                               | -名           | 養育家庭       | -名   | -       |
|                 | ③里親促進事業<br>・支部活動を助成・支援  | 6月725日                 | 各支部                             | 2名           | 養育家庭       |  | 664     |
|                 | ④里親相談事業<br>・有識者による養育・その他相談  | 随時                     | 養育家庭連携室                         | 1名           | 養育家庭       | 2家庭  | 30      |
|                 | ⑤つなぎ資金の運営<br>・里子の進学・就職に必要な資金の一時的立替  | 随時                     | 養育家庭連携室                         | 1名           | 養育家庭       | 3家庭  | 1       |
| 養育家庭で育つ子供への支援事業 | ①自立支援事業(中高生)<br>・自立・進学の準備講座を開催  | 11月9日                  | NPO活動センター                       | 2名           | 里親家庭で育つ高校生 | 3名   | 14      |
|                 | ②子供支援事業(幼児・学童期)<br>a. 学童期事業(山キヤンプ)<br><br>b. 幼少期事業<br>・中止   | 8月22日<br>~24日<br><br>- | 山中湖林間寮<br><br>-                 | 4名<br><br>-名 | 養育家庭で育つ子供  | 小学生21名<br>中学生6名<br>高校生3名<br>幼児1名<br>専門相談員8名<br><br>- | 117     |
|                 | ③招待行事<br>a. デイキャンプの実施。(アサヒKIDSプロジェクトと共催)<br>b. その他<br>スポーツ観戦・観劇・音楽鑑賞・スポーツ体験の実施(FC東京、オンワード樫山、各種団体からの招待等) | 5月27日<br><br>随時        | 中央区総合スポーツセンター<br><br>各種団体の招待による | 2名<br><br>2名 | 養育家庭で育つ子供  | 小学生4名<br><br>346名                                    | 3       |
|                 | ④ユース事業の支援<br>・夏休み交流事業(中止)   | -                      | -                               | -名           |            | -名   | -       |

|  |   |   |                            |     |              |                |        |
|--|---|---|----------------------------|-----|--------------|----------------|--------|
| 養育家庭及び<br>養育家庭制度<br>に関する情報<br>収集及び情報<br>提供事業 | ①第65回・関東甲信越静里<br>親研究協議会<br>・大会に参加<br>・大会の代表者会議                                    | 7月20日<br>～21日<br><br>4月13日<br>9月8日<br>1月18日 | 新潟県<br><br>新潟県<br>東京<br>東京 | 2名  | 当会の養<br>育家庭  | 大人 8名<br>子供 1名 | 39     |
|  | ②第64回 全国里親大会<br>・大会に参加(中止)  | -   | -                          | -名  | 当会の養<br>育家庭  |                | 59     |
|  | ③関係機関との交流<br>・東社協との連携(全国児<br>童養護施設協議会・東社協<br>児童部会等)<br>・アン基金・JaFCA・里母の<br>会との交流、他 | 随時  | 都内                         | 9名  | その都度         | その都度           | 79     |
| 養育家庭に関<br>する普及広報<br>事業                       | ①会報の発行<br>会独自の会報を発行   | 7月、12<br>月、3月                               | 都内                         | 3名  | 会員及び<br>関係機関 | -              | 101    |
|  | ②広報活動<br>・養育家庭制度及び会の活<br>動を紹介し、広く里親制度<br>広報のためのホームペー<br>ジ、リーフレットの作成               | 随時  | 都内                         | 3名  | 都内全域         | -              | 62     |
|  | ③勉強会<br>・里親に対する研修・里親<br>及び里親関係者、一般に対<br>する勉強会の開催                                  | 6月2日  | オリンピ<br>ックセン<br>ター         | 3名  | 会員及び<br>関係機関 | 62名            | 30     |
| その他事業  | ①その他<br>・特別区児童相談所設置に<br>関する意見交換会<br>・全国里親会会費対応                                    | 8月26日<br>9月15日                              | 都内                         | 7名  | 関係機関         | 25名            | 0      |
| 養育家庭に対<br>する教育事業                             | ①里親研修事業   | 随時  | 都内                         | 11名 | 東京都の<br>里親家庭 |                | 15,777 |
|  | ②養育家庭支援事業   | 8回  | 連携室                        | 22名 |              | 1,484          |        |
|  | ③里親関連情報提供事業   | 随時  | 連携室                        | 2名  |              | 4,479          |        |